

新エネルギーの定義

新エネルギーとは、日本の法律*で「技術的に実用化段階に達しつつあるが、経済性の面での制約から普及が十分でないもので、石油代替エネルギーの導入を図るために特に必要なもの」と定義されている。現在、太陽光発電や風力発電、バイオマスなど10種類が指定されている。



*新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法、略称新エネ法